

A close-up photograph of a person's hands operating a bench grinder. The person is wearing a dark long-sleeved shirt and safety glasses. They are holding a metal rod against the grinding wheel. A flexible gooseneck lamp is positioned to illuminate the work area. The background is a blurred workshop environment.

Regular report

2023 vol.4

2

Chiba
University
Formula
Project

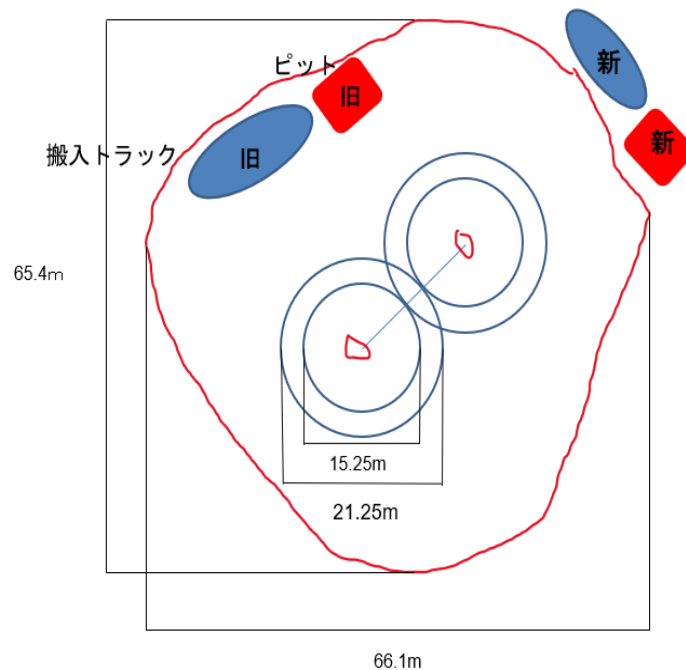
活動レポート

1. 安全ミーティング 機械工学コース 1年 松谷康士朗

2月11日に安全ミーティングがオンラインで開催されました。安全ミーティングは学生フォーミュラの活動で生じる危険への対処の仕方を学ぶにあたって、他大学の意見や事例を積極的に吸収できる大変貴重な機会でした。

今回は試走に用いるコースの白地図にテントやトラック、人員の位置を書き込み、試走を行う際の配置に危険な点がないかを考察することが主なテーマでした。フィードバックを全員の前で行うため、私達だけでなく他チームの試走に対する助言も拝聴でき大きな学びとなりました。私個人としては、コース付近の1つの場所に複数人を配置することが安全にとって必ずしも良いとは限らない、という点が特に印象に残りました。

また、ミーティング中に先生方からヒヤリハットの実例を匿名でも構わないから送ってほしいとご要望がありました。他山の石という言葉があるように、他のチームが経験した危険な出来事やその原因を全体で共有することは学生フォーミュラ活動を少しでも安全に行うことに多大に寄与するでしょう。私としても他者の失敗から学び、また自分の過ちを恥ずかしがらずにチームに共有する姿勢を心がけます。



安全ミーティングを受けた試走の際のピット設営位置等の変更点

2. WEB サイトリニューアル 機械工学コース 3年 永田真人

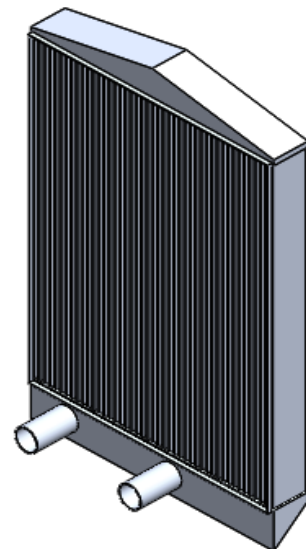
チームの公式 web サイトを一新しました。旧サイトは自分たちで HTML コードを書いていたため、プログラミングの知識を習得する必要がありました。そのため更新頻度もあまり高く有りませんでした。そのため、新サイトを制作するにあたって WordPress という CMS(Content Management System)を導入しました。これを利用することによって web サイトを編集する際、HTML を直接編集するのではなく、CMS のインタフェース上で直感的に操作することが可能となりました。これにより、プログラミングの知識がない者でも SNS に投稿する感覚で簡単に web サイトを編集することができるようになりました。旧サイトの情報を完全には移しきれておりませんが、順次更新を進めてまいります。



Web サイト編集画面(右)と実際に閲覧者に表示される画面(左)

3. ラジエーター設計 機械工学コース2年 堀田伊吹

今年度はラジエーターの新規製作を行うため、設計を行っています。車両運動性能向上の為に慣性モーメントを削減することを第一に設計を行っていますが、昨年度大会での耐久走行時のデータより冷却性能を落とすことは出来ないと言う結果が得られた為、冷却性能を維持しつつ小型軽量化やマスの集中化を行うことは出来ないかを模索しています。そのため、ラジエーター単体だけでなく冷却系全体で冷却性能を維持させる事が出来ないかを実験・検証し、またスポンサー企業様にお力添えを頂きながら設計を行っています。2022年度車両はパワートレイン単体での試験を行うために大会後の走行があまり出来ず、用意できたデータに限りがありますが、その中でもよりよいパーツを製作出来るように様々な手段を用いて、知見を広げたいです。



◎追記：シャッター工事について

前澤友作スーパーカープロジェクト様に支援していただき、ガレージのシャッターが新しくなりました。ご支援ありがとうございます。



CUFP23 Timeline vol.4

2月

2/1,2 シャッター取り替え工事

2/11 安全ミーティング@オンライン

2/21 フレーム完成

2/21 株式会社玉津浦木型製作所様より支援品ご提供

2/22 日本精工株式会社様より支援品ご提供

2/22 株式会社ミスミグループ本社様より支援品ご提供

2/28 ヤマハ発動機株式会社様より支援品ご提供

SPONSOR

私達、千葉大学フォーミュラプロジェクトの活動は以下の企業、団体様よりご協力いただいております。このような貴重な勉強の場を与えて下さいましたことに、心よりお礼申し上げます。

企業・団体スポンサー様

※敬称略（五十音順）

旭化成建材株式会社

株式会社東日製作所

アンシス・ジャパン株式会社

株式会社東洋システム

池田金属工業株式会社

株式会社トヨタレンタリース千葉

出光興産株式会社

株式会社中村機材

HPC システムズ株式会社

株式会社日本ヴィアイグレイド

エヌ・エム・ビー販売株式会社

株式会社ノウム

エムエスアイコンピュータージャパン株式会社

株式会社ハイレックスコーポレーション

学校法人 日栄学園 日本自動車大学校

株式会社橋本屋

株式会社 IDAJ

株式会社深井製作所

株式会社アネブル

株式会社富士精密

株式会社石川インキ

株式会社ミスミグループ本社

株式会社エイチワン

株式会社メタルワークス

株式会社梶哲商店

株式会社ユタカ技研

株式会社キノクニエンタープライズ

株式会社レゾニック・ジャパン

株式会社共和電業

株式会社ロブテックス

株式会社日下製作所

株式会社ワークスベル

株式会社佐々木工業

協和工業株式会社

株式会社玉津浦木型製作所

株式会社ティエムシー

株式会社デンソー

京葉ベンド株式会社

サーキットの狼ミュージアム

ZAN 株式会社

住友電装株式会社

ソリッドワークス・ジャパン株式会社

千葉大学工学部

千葉大学 工学同窓会

千葉大学材料加工学研究室

千葉トヨペット株式会社

東北ラヂエーター株式会社

日本軽金属株式会社

日信工業株式会社

日本精工株式会社 (NSK)

日本発条株式会社

日立 Astemo 株式会社

日野自動車株式会社

ビルドダメージ

ポノス株式会社

マーレジャパン株式会社

マレリ株式会社

三菱マテリアル株式会社

ヤマハ発動機株式会社

合同会社葵不動産

有限会社斉藤プレス

有限会社柴田車輛

有限会社プラスミュー

有限会社丸忠木型製作所

有限会社茂原ツインサーキット

Special Thanks

千葉大学工学部実習工場

千葉大学工学部附属創造工学センター

千葉大学自動車部

ホンダマイスタークラブ

個人スポンサー様

石塚 祐也 窪田 十也

伊藤 貴浩 清水 友博

小川 和也 田中 豪

上野 涼 永島 拓己

及川 智紀 松藤 あかり

兼坂 洋祐 山岸 雅人

川越 裕斗 渡邊 智也

河原 万人

今後も定期的に私たちの活動の様子をお伝えして参ります。

CUFP2023 活動報告書 2023年 vol.4
千葉大学フォーミュラプロジェクト
2023年度プロジェクトリーダー 堀田 伊吹
Mail: 20t0623a@student.gs.chiba-u.jp
URL : <https://chiba-formula.xrea.jp/>